

	新基準（現行基準に追加）			（参考）現行基準※1		
周波数	920.5-923.5MHz		920.5-928.1MHz	920.5-923.5MHz		920.5-928.1MHz
無線チャネル占有周波数帯幅	200kHz×n (n=1~15)		200kHz×n (n=1~20)	200kHz×n (n=1~5)		
空中線電力	20mW以下（13dBm）			20mW以下（13dBm）		
空中線利得	3dBi以下			3dBi以下		
隣接チャネル漏洩電力	-15dBm以下			-15dBm以下		
帯域外不要発射	周波数帯	不要発射の強度の許容値（平均電力）	参照帯域幅	周波数帯	不要発射の強度の許容値（平均電力）	参照帯域幅
	710MHz以下	-36dBm	100kHz	710MHz以下	-36dBm	100kHz
	710MHzを超え900MHz以下	-55dBm	1MHz	710MHzを超え900MHz以下	-55dBm	1MHz
	900MHzを超え915MHz以下	-55dBm	100kHz	900MHzを超え915MHz以下	-55dBm	100kHz
	915MHzを超え930MHz以下 （無線チャネルの中心からの離調が （200+100×n）kHz以下を除く。）	-36dBm	100kHz	915MHzを超え930MHz以下 （無線チャネルの中心からの離調が （200+100×n）kHz以下を除く。）	-36dBm	100kHz
	930MHzを超え1GHz以下	-55dBm	100kHz	930MHzを超え1GHz以下	-55dBm	100kHz
	1GHzを超え1.215GHz以下	-45dBm	1MHz	1GHzを超え1.215GHz以下	-45dBm	1MHz
	1.215GHzを超えるもの	-30dBm	1MHz	1.215GHzを超えるもの	-30dBm	1MHz
周波数共用方式	キャリアセンス			キャリアセンス		
キャリアセンスの受信時間	5ms以上	128μs以上		5ms以上	128μs~5ms	
送信時間	4s以内※2	400ms以内		4s以内※2	400ms以内	
休止時間	50ms以上※3	2ms以上※3		50ms以上※3	2ms以上※3	
送信時間の総和 （無線設備あたり）	—	360s/h以下 （Duty 10%） （複数の無線チャネルを切り替えて使用する 場合に限り、720s/h以下）		—	360s/h以下 （Duty 10%） （複数の無線チャネルを切り替えて使用する 場合に限り、720s/h以下）	
送信時間の総和 （チャネルあたり）	—	360s/h以下		—	360s/h以下	

※1 キャリアセンス不要（ローデューティサイクル及び周波数ホッピング方式）のシステムの基準については省略。

※2 4s以内の再送信（当該時間内に停止する再送信に限る。）の場合は特定の休止時間は不要。

※3 再送信等に関する特例あり。